



2026 年 5 月 27 日

各 位

会 社 名 アルフレッサ ホールディングス株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 荒川 隆治
(コード番号2784 東証プライム)
問 合 せ 先 執行役員 コーポレートコミュニケーション部長 羽野 和明
(TEL: 03-5219-5102)

永島医科器械株式会社の株式取得(子会社化)について

当社は、永島ホールディングス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:平尾泰朗)の完全子会社で、耳鼻咽喉科頭頸部外科領域の医療機器メーカーである永島医科器械株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役会長兼社長 CEO:平尾泰朗、以下「永島医科器械」)の全株式を取得する株式譲渡契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 背景と目的

アルフレッサグループは、2032 年度までの成長戦略「アルフレッサグループ中長期ビジョン」※¹において、成長領域の一つにメディカル品※²を位置付けております。「25-27 中期経営計画 Vision2032 Stage2 ~総合力で未来を切り拓く~」※³の医療用医薬品等卸売事業の事業戦略において、医薬品やメディカル品における「全国ネットワークの強化」を掲げております。

永島医科器械は、耳鼻咽喉科頭頸部外科領域の医療機器分野における国内有数のメーカーとして、創業 100 年以上の歴史を有し、高精度かつ信頼性の高い製品ラインアップを展開しています。大学病院を中心に多くの採用実績を有し、医療現場のニーズを反映した製品を継続的に提供してきました。

永島医科器械の製品開発力および専門領域における知見は、当社グループの医療機器分野における製造・開発機能の強化や自社製品ラインアップの拡充、ならびに医療用医薬品等卸売事業との連携による診療所等での販売機会の拡大につながるものと判断し、同社の全株式を取得する株式譲渡契約を締結いたしました。当社グループは、成長領域と位置付けるメディカル品において、これらの取り組みを通じて一層の競争力強化を図ってまいります。

※¹ ご参考:2023年5月15日発表
「アルフレッサグループ中長期ビジョン」策定のお知らせ
<https://ssl4.eir-parts.net/doc/2784/tdnet/2281689/00.pdf>

※² メディカル品:診断薬、医療機器・材料、栄養食品等

※³ ご参考:2025年5月15日発表
「25-27 中期経営計画 Vision2032 Stage2 ~総合力で未来を切り拓く~」策定のお知らせ
https://ssl4.eir-parts.net/doc/2784/ir_material15/250636/00.pdf

2. 子会社化する永島医科器械の概要(2025年6月30日現在)

(1)名称	永島医科器械株式会社	
(2)所在地	東京都文京区本郷5-24-1	
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役会長兼社長CEO 平尾 泰朗	
(4)事業内容	耳鼻咽喉科頭頸部外科領域の医療機器の開発・製造・販売および輸出入	
(5)資本金	95百万円	
(6)設立年月	1937年2月※4	
(7)当社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	当社と永島医科器械との間には取引関係はありません。なお、当社の子会社であるアルフレッサ株式会社およびティーエスアルフレッサ株式会社は、永島医科器械から医療機器等の仕入を行っています。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。
(8)売上高	2,676百万円(2025年6月期)	

※4 1910年5月創業

(注) 本株式取得(子会社化)に関連して、永島医科器械の名称および本社所在地について、現時点で変更を予定しておりません。

3. 株式取得の相手先(永島ホールディングス株式会社)の概要(2025年6月30日現在)

(1)名称	永島ホールディングス株式会社	
(2)所在地	東京都千代田区永田町2-17-17	
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 平尾 泰朗	
(4)事業内容	耳鼻咽喉科領域の医療機器の開発・製造・販売および輸出入を行う子会社(永島医科器械)の管理等	
(5)資本金	70百万円	
(6)設立年月	2019年1月	
(7)当社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

4. 日程

(1)株式譲渡契約締結日:2026年5月27日

(2)株式取得完了日:未定

5. 今後の見通し

本件による今期業績へ与える影響は、軽微であると見込んでおりますが、中長期的には当社グループの企業価値向上に資するものと考えております。

今後、本件に関して開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以 上